

TKU LIBRARY NEWS

vol.
6

2015
Summer

図書館だより

Contents

海外留学&旅行特集

- pp.1-3 海外留学&旅行のすすめ～書を持って、旅に出よう
p.4 東経大の多様なグローバルサポート
p.5 助けて、図書館！～図書館が提供する3つの学習支援
p.6 学生・教職員のオススメ本



東京経済大学図書館

海外留学&旅行のすすめ～書を持って、旅に出よう

6名の専任教員に母国や国外研究・フィールドワークでの滞在国について紹介していただきました。約1ヵ月半の夏休みを利用して、世界に目を向けてみましょう！

北米&オセアニア

■アメリカ合衆国：黒田 敏史 経済学部専任講師（「現代産業論」ほか担当）

※国外研究員としてアメリカ合衆国に滞在中

僕はミシガン州イーストラシング市という田舎町にいるのだが、ここにはロサンゼルスのような陽気な空も、マンハッタンのような高層ビルもない。車で90分ほど走るとロボコップ(下記 i)の舞台になった荒廃都市デトロイトがあるが、あまり魅力的ではなさそうだ。

僕がミシガン州を選んだ理由は第一に研究の関心が近く、優れた業績を上げた研究者がいることだ。アメリカには世界中から優れた研究者が集っているので、田舎のミシガン州にも東京大学よりも経済学部のランキングが高い州立大学が二つある。トップレベルの研究者と話す事で得られるものは大きい。

第二の理由は寒いところで暮らしてみたかったことだ。かつて数学者の藤原正彦(ii)は厚い雲に覆われた空、雪と氷に覆われた大地に打ちのめされフロリダに逃げ出したそうだが、頭脳の発熱を冷やすには最高の環境だ。

東京経済大学卒の10年以上ミシガンで仕事をしている友人を得たのは幸運だった。中西部の飯は不味いと聞いていたが、彼のおかげでロシア移民のロシア料理店、タイ移民のタイ料理店などで素晴らしく美味しい料理を食べることができた。国内にいながら様々な国の味を楽しめるのは移民の国アメリカならではの魅力だろう。彼は留学について大変役立つコラム(iii)を書いているので、留学を考えている人は是非そちらを読んで欲しい。

i ジョゼ・バジャーリヤ監督、映画『ロボコップ』2014年

ii 藤原正彦『若き数学者のアメリカ』新潮文庫、1981年

iii 命がけろう“THE RYUGAKU” <http://ryugaku.ablogg.jp/user/650/>



藤原 正彦
『若き数学者のアメリカ』
新潮文庫、1981年



湖の上で遊ぶ人々



デトロイトのレストランにて友人と

◆ 英語でこんにちは・ありがとう ◆
Hello! / Thank you!

■ニュージーランド：深山 直子 コミュニケーション学部准教授（「文化人類学」ほか担当）

ニュージーランドは、オーストラリアの東南に位置し、主に北島と南島からなる南半球の国です。日本の三分の二ほどの国土に、東京都人口のわずか三分の一の人口が住んでいます。「白人」の国というイメージが強いかもしれませんが、最初の住民は今から7、800年前にカヌーでやってきた、後にマオリと呼ばれる、ポリネシア系のひとびとでした。1800年代半ばにイギリスが植民地化を開始した結果、ヨーロッパ系住民がマジョリティとなって国家形成が進みました。マオリはマイノリティの立場に追いやられたわけですが、現在ではかれらの文化復興が目覚ましく、また都市部を中心に多民族化も進んでいます。「肩の力が抜けた(laid-back)」という形容がふさわしい、緑豊かでのんびりとしたところです。治安も安定しており、またフレンドリーで親切な住民が多いように思います。英語を学びたい、アクティブに遊びたい、多様な文化に触れたい、というひとは、ぜひ訪れてみて下さい。

雄大な自然を背景に、現代と伝統に生きるマオリの姿を描いた映画として、『クジラの島の少女(The Whale Rider)』(2002年)を挙げておきます。



羊が草をはむ丘から眺める最大都市オークランド

◆ マオリ語でこんにちは・ありがとう ◆
Kia ora (キア オラ) / Kia ora (キア オラ)

1

ちょっと
豆知識

本学の前身・大倉商業学校の創設者である大倉喜八郎は、数え年で36歳となる1872年(明治5年)に民間人初の長期欧米視察に出発しました。そして、岩倉使節団の伊藤博文や大久保利通らと交流を持ち、その2年後の1874年には日本企業初の海外支店をロンドンに設置しました。本学の建学の理念は、「世界で活躍できる経済人の育成」。あなたも在学中に海外留学&旅行にチャレンジしてみませんか？

東アジア&東南アジア

■中華人民共和国：羅 歆鎮 経済学部教授（「開発経済論」ほか担当）

「胡同」（フートン）を通じてかわいい北京を見つけましょう

中国の首都・北京は元朝（1271-1368年）までにさかのぼる古い都です。従来、北京の庶民は「胡同」というところで生活をしていました。胡同というのは、北京に張り巡らされた横町や裏道のことで、1980年代以降、北京の都市近代化とともに胡同は徐々に減少しています。1990年代以降、日本の「カワイイ文化」は中国に伝わり、中国の若者を中心に「カ哇伊」（「かわいい」の中国語発音の当て字）ブームが起きています。北京市政府も若者のかわいさへの追求に応え、一部の胡同を「カワイイ文化」の象徴として改造し、観光客の勧誘と伝統文化の保存を同時に追求しています。以下に紹介する「南鑼鼓巷」はその代表的なひとつです。

南鑼鼓巷は南北にわたる約800メートルの胡同で、北京城の構築と同時に作られたもっとも古い胡同の一つです。その両側にある8つの胡同と合わせて著名な観光地となっています。そこには、清王朝の王府や中華民国時代の有名人の邸宅をはじめとする伝統的な建築や北京特有の住宅「四合院」が数多く保存されていますが、さまざまな個性豊かな店舗も胡同の両側に林立しています。それらの店舗は、伝統的な北京「小吃」（軽食やおやつのこと）や雑貨などが多く揃い、かわいさをセールスポイントとして、観光客を魅了しています。伝統とモダンを完璧に結合していることで、アメリカの『TIME』誌は、南鑼鼓巷をアジアの最も観光すべき25か所の一つと選定しています。皆さん、もし北京に行くチャンスがあればぜひ南鑼鼓巷を見学してください。



「胡同」の入口



「カワイイ」お土産たち



加藤千洋『胡同の記憶—北京夢華録』岩波現代文庫、2012年

『朝日新聞』北京総局長として北京に7年間滞在したことがあるジャーナリスト（現在は同志社大学教授）である加藤さんが北京の胡同を踏破し、その歴史と現状を、そこで生活している北京庶民の視点から鮮やかに描き出した本です。鼻先に漂う食事の香り、子供の遊び声、老人たちの井戸端会議の話題、本屋さんの三味書屋、幻の北京原人、コーランが流れるイスラムの牛街、天安門事件当日の風景、などなど。やや古い本ですが、これを読んだら、きっと今までと違う北京を見つけられるでしょう。

◆ 中国語でこんにちは・ありがとう ◆
您好（ニイハオ：Ni hao）
謝々（シエシエ：Xie xie）

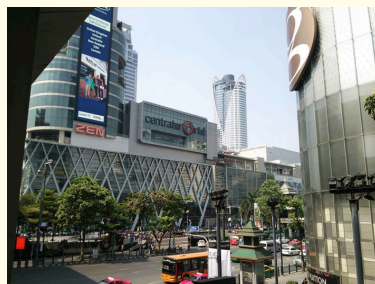
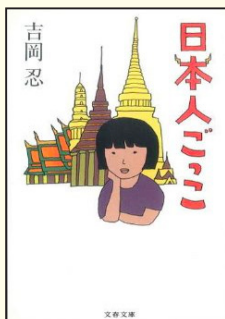
■タイ王国：関口 和代 経営学部教授（「人的資源管理論」ほか担当）

タイには、日系企業が約4,000社、在住日本人は約6万人おり、アニメ・ドラマ・音楽の他、日本食（タイ風味にはなっていますが）レストランもたくさんあります。バンコクは特に、日本人が生活する上でストレスを感じない都市の一つと言われています。20年以上前のタイ初訪問時も日本との経済交流は盛んでしたが、タイから日本への観光客も増加する等、文化的な交流も活発となり、日タイ関係は一層強固に、かつそれを意識しないレベルになっているように思います。

観光で訪れる人だけでなく、日本よりもダイナミックに活躍できる可能性が高いタイ（あるいはASEAN）で就職・起業・留学される人も増加しています。異なる環境下で活躍（苦悩）している方達の声を集めた『本社はわかってこない 東南アジア駐在員はつらいよ』などの本も多数出版されていますので、異文化交流・異文化マネジメントを考えるきっかけとして読んでみるのはいかがでしょうか。また、学生時代に読んだ本、『日本人ごっこ』もご紹介いたします。在学時の学長が紹介して下さった本なのですが、タイに興味・関心を持つきっかけとなった本です。現在の状況とは異なりますが、タイから留学していた友人と、この本で書かれたことやその背景について話をしたことも含め、私にとっては思い出の一冊です。

下川 裕治『本社はわかってこない—東南アジア駐在員はつらいよ』講談社新書、2015年

吉岡 忍『日本人ごっこ』文春文庫、1993年



バンコク中心地のデパート街

◆ タイ語でこんにちは・ありがとう ◆
สวัสดี ครับ / ค่ะ
サワディー・カー/クラブ
ขอบคุณ ครับ / ค่ะ
コップクン・カー/クラブ
※タイ語は話者の性で語尾が異なります
女性「～カー」、男性「～クラブ」

ちょっと
豆知識

「海外旅行に行きたいけど予算や時間が足りないな…」という皆さん、日本国内にも見所はたくさんありますよ。今年は空海による高野山開創1200年の節目の年。様々なイベントが開催される上、世界各国からゲストが多数集まるので、日本にいながら国際交流できちゃいます！お寺の宿泊所「宿坊」に滞在して修行体験などをするのもまた一興。

2

ヨーロッパ&ロシア

■フランス共和国：相澤 伸依 経営学部准教授（「倫理学」「フランス語」ほか担当） ※国外研究員としてフランスに滞在中



世界一の「観光大国」フランスは、歴史ある都市の美しさも、穏やかな自然の美しさも楽しめる国だ。でも実際に街を歩くと、道には犬の糞が落ちてるし、トイレはどこも汚いし、お店のサービスはそっけない。日本との違いにうんざりすることもあるけれど、目が合うとみんなにっこり笑顔を返してくれるし、Bonjour と声をかけてくれたりもする。なんだか心がゆったりする。日本とは真逆の国フランスを旅すれば、日本のよいところもイマイチなところも、見えてくるかも。



小田中 直樹『フランス7つの謎』文春新書、2005年

フランスは、ストライキで電車が何日も動かなくなるなんてしょっちゅう。日本の常識からすると「なんで？」と言いたくなるこの国の常識について、事前に知識を仕入れて、旅のハプニングに備えましょう。



柴田 三千雄『フランス史10講』岩波新書、2006年

フランスの街には歴史が刻み込まれている。例えば、日本からの飛行機が到着するのはシャルル・ド・ゴール空港だけれど、「シャルル・ド・ゴール」って誰？パリの中心部には、ジャンヌ・ダルクの像があるけれど、「ジャンヌ・ダルク」って何をした少女？この本を読んでフランスの歴史を知れば、街歩きがもっと楽しめるはず。

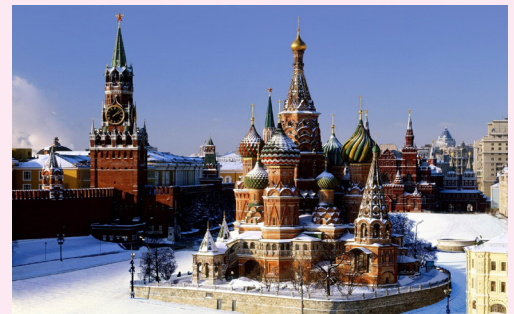
上：セーヌ川から眺めたルーヴル美術館
中：市民の憩いの場リュクサンブール公園
下：おなじみ、エッフェル塔

◆ フランス語でこんにちは・ありがとう ◆
Bonjour (ボンジュール) / Merci (メルシー)

■ロシア連邦：リュドミーラ・サフチェンコ 経済学部専任講師（「国際経済学」ほか担当）

成田空港から飛行機で10時間、眼下にみえてくるのは遠くまで広がっている森、夕日が反射した湖、灯りがつきはじめた街並み。それがロシアの首都、モスクワの風景です。

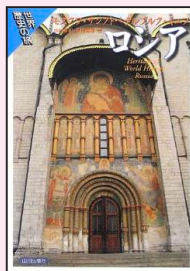
モスクワの中心地にあるのは12世紀に築かれた城塞「クレムリン」です。昔も今も、政治、文化、宗教の中心です。クレムリン内部には、大統領官邸、壮麗な宮殿、聖堂が並んでいます。クレムリンの隣には、いつの時代も人々を魅了してきた赤の広場があります。ここでの「赤」は正確には色を表したものではありません。「赤」は古いロシア語で「美しい」という意味もあり、当時、「美しい広場」という意味で名づけられたのが「赤の広場」です。ロシア帝国時代、ソ連時代、そして現在までの数々の歴史のドラマを見続けてきたこの広場に立てば、きっとロシアの過去と現在を感じることができるはずです。



モスクワのクレムリンと赤の広場

◆ ロシア語でこんにちは・ありがとう ◆

Здравствуйте!
(ズドラーストヴィチェ)
Спасибо
(スパスィーバ)



中村喜和・和田春樹『世界歴史の旅—ロシア：

モスクワ・サンクトペテルブルク・キエフ』山川出版社、2013年

本書は、ロシアの首都モスクワ、18世紀にピョートルによって「ヨーロッパへの窓」として建設されたロシア帝国の首都サンクトペテルブルク、ロシアの歴史・文化の幕開けの舞台となった現ウクライナの首都キエフの三都についての都市物語です。ロシアに旅行する前に本書を手にとれば、より味わい深い旅になるはずです。

3

ちょっと
豆知識

海外旅行に出かける際の心掛を3つ…①行き先を検討する際は外務省海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp>) で候補地の現況を確認、②海外旅行保険には必ず加入、③渡航中は定期的に家族へ安否連絡を。LCCや格安ツアーのお陰で海外旅行は身近になりましたが、日本と諸外国では文化や意識が異なるということを忘れず、安全で楽しい旅にしてください。

東経大の多様なグローバルサポート

本学は、学生の皆さんの語学学習や留学などの国際的な活動を支援する制度が充実しています。ここでは、この秋オープン予定の「グローバルラウンジ」（仮称）と国際交流課を中心に紹介します。

語学学習に関する書籍と無料英会話レッスンのある2つのスペース

6号館2階「グローバルラウンジ」（仮称）



ネイティブスタッフとの英会話や異文化理解のためのイベントを体験できる「グローバルラウンジ」（仮称）は今年10月1日に正式オープン予定。

場所は学習センターの隣。国際交流課も1号館2階から移転・併設されるので、英語学習や留学に関する相談がワンフロアで完結します。ラウンジ内には、語学や留学に関する本も多数設置されます。乞うご期待！

6号館2階「学習センター」



皆さんおなじみの「学習センター」には、英語をはじめとする様々な言語の会話本がそろっています。また、「英語学習アドバイザー」や学習センター運営委員の先生に学習方法を相談できます。

さらに、英語学習アドバイザーと英会話レッスンすることもできます。日本人講師ならではの経験を活かした的確なアドバイスをもらうことができますよ！

留学支援制度

協定校留学及び国外留学生特別奨学金（国際交流課）

オーストラリア、中国、韓国の協定校留学では、留学先の授業料を免除の上、優秀な学生には60万円を上限とする奨学金を支給します。

短期語学研修（学務課）

夏季休暇を利用してイギリス及び韓国で約3週間行われる語学研修。大学からの補助金により比較的安価に留学できます。一定の成績を修めた場合、卒業必要単位として2単位付与されます。

個人海外語学研助成制度（国際交流課）

春季・夏季休暇中に個人で参加した海外語学研修についても、審査で適格と認められた場合は4万円の補助金を支給します。詳細は国際交流課でご確認を。

検定料補助

TOEFL/IELTS 受験料補助制度（国際交流課）

英語圏への留学に必須となる TOEFL/IELTS を受験し、スコアを大学に提出した場合、点数に関わらず補助金2万円を支給する制度（在学中2回まで）。

多言語検定受験料助成制度（国際交流課）

英語以外の外国語検定を受験し合格した場合に受験料実費を助成する制度。後述の「資格・検定に関する科目」単位認定も併せて申請できます。

TOEIC® 公開テスト受験料補助（父母の会）

学生のチャレンジをバックアップするため、父母の会が TOEIC® 公開テストの受験料を一部補助する制度（申込先：東京経済大学生協<学生厚生会館2階>）。

その他の支援制度

「資格・検定に関する科目」単位認定制度（学務課）

英語やフランス語、中国語、日本手話など多様な言語の検定に合格した場合、申請により、単位認定を受けられる制度。詳しくは『履修の手引き』参照のこと。

TKU 進一層表彰制度（学生課）

AOI 学芸部門では優れた文芸作品（紀行文含む）、資格取得部門では TOEIC® テスト 600 点以上または実用英語技能検定準1級以上に対して表彰制度を行っています（応募・申請が必須）。

グローバルキャリアプログラム（学務課）

オーストラリアまたは中国で半年間学んだ後、現地でインターンシップを体験する選抜制のアドバンスプログラム。詳しくは『履修の手引き』参照のこと。

ちょっと豆知識

本学には、外国人留学生と交流する機会がたくさん設けられています。その一つが、国際交流チューターが企画運営するイベント。旅行やパーティー、情報交換会などのイベントに参加して、身近なところから異文化体験、国際交流をしてみませんか？興味のある方は、学内のポスターや国際交流課の掲示板をチェックしてください（国際交流課は6月下旬に1号館2階から6号館2階に移転予定）。

4

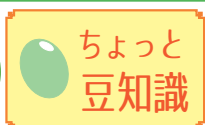
助けて、図書館！ ～図書館が提供する3つの学習支援

授業で「○○のこと調べてきなさい」とか、ゼミで「○○についてのプレゼンお願いね」って言われて困ったことないですか？
「一体、○○って何…？」から「○○に関する資料を集めたい」という人まで、図書館ではいつでもあなたの相談に乗りますよ。

■図書館が提供する3つの学習支援

①各種講習会の開催	「レポートの書き方講座」「文献検索ガイダンス」「データベース講習会」など、随時、講習会を開催しています。詳しくは、館内のポスターや図書館 Twitter (@tkulibrary) でご案内します。
②大学院生による学習相談 (3階カウンター)	資料の探し方からレポートの書き方まで、現役大学院生が丁寧に相談に乗ってくれます。気軽に声をかけてください。(都合により閉室することがあります。詳細はカウンターへ) 【受付時間】 月：13時半～17時、火：10時～13時半、 水・木・金：10時～13時 / 14時～17時
③レファレンスサービス	レファレンスサービスは、図書館にある資料などを使って、みなさんの調べものや情報探しのお手伝いをします。下に、日頃受け付けている相談の中から、ほんの少しご紹介します。新聞、雑誌、本の探し方の例がありますので、あなたの「○○」を探すヒントにしてください。

実際に受け付けた質問と回答	
Q1. 論文やレポートの書き方などが載っている資料を見たい。	【A】 分類 002 (知識、学問、調査法) の書架と1階の本棚「Books for freshers : 大学での勉強キソのキソ」を案内。「書く」ことだけでなく「話す」「考える」力 (チカラ) も身につく本が並んでいます。 ★図書ラベルが「002.7」のものが論文 (レポート) の書き方の本です。2階書架 (000 ~ 329 : 総記・哲学・政治・法律) の先頭にあります。
Q2. 戦前の新聞を見たい。	【A】 新聞は複製版と縮刷版で次のとおり所蔵しています。⇒毎日新聞 (明治 3/1870-)、朝日新聞 (明治 21/1888-)、読売新聞 (昭和 39/1964-)、日本経済新聞 (昭和 24/1949-)。 ★東経大 OPAC : キーワード「新聞」 & 「複製版」で検索すると様々な新聞の複製版 (昔の新聞) が出てきます。 ★下記の4新聞はデータベースでも利用 (検索・閲覧) できます！⇒毎日新聞 (毎索 /1872-)、朝日新聞 (聞蔵II・ビジュアル /1879-)、読売新聞 (ヨミダス歴史館 /1874-)、日本経済新聞 (日経テレコン 21/1975-)
Q3. 木質バイオマスを用いた二酸化炭素排出量削減を達成するための手段 (ビジネスモデル・マーケティング) に関して書かれた論文はないか。	【A】 まずは「CiNii Articles」「雑誌記事索引集成データベース」など記事の書誌情報 (掲載雑誌名、巻号、発行年月日、掲載ページ) が探せるデータベースと「日経 BP 記事検索」「D-VISION NET (週刊ダイヤモンド)」など雑誌記事まで見られるデータベースを紹介。 ・「環境」関連の参考図書⇒ OPAC・請求番号欄に「R/519 *」と入力して検索。環境に関する事典、統計書の所蔵一覧が出ます。 ★深いところはその道のプロに任せることも大事！『専門情報機関総覧』(専門図書館協議会) R/018.03/Se 69/ ⇒環境省図書館 (公開/千代田区霞が関) を紹介しました。
Q4. 歴年の上場会社の数を知りたい。	【A】 < 歴年 > 『東京証券取引所 60 年史』統計編 (東京証券取引所グループ, 2010) /335.48/To127/60- < 2 > < 単年 (季) > 『会社四季報』 R /670.5/Ka21/, 『日経会社情報』 R /670.35/N773-3/ ※ 『会社四季報 (2005-)』 『会社四季報・未上場会社版 (2011-)』 は「東洋経済デジタルコンテンツライブラリ」データベースで検索できます。
Q5. 麻雀のやり方について分かりやすく書かれている資料を見たい。	【A】 残念ながら東経大にはないので、公共図書館の本の探し方を案内。 ★ウェブサイト「カーリル」にアクセス。「麻雀」「ルール」というキーワードで検索して、これ！と思う本を選んでクリック♪あとは「東京都で探す」を押すと…東京都の公共図書館の所蔵情報や貸出状況がわかります。日本中の地域が選べるので、とっても便利です！
Q6. 卒論のテーマはスポーツファン、プロ野球、ファン心理。参考になる資料を集めたい。	【A】 始めに OPAC で東経大にある本 (所蔵) を調べましょう。 ・東経大 OPAC : キーワード「スポーツ」 & 「ファン」で検索。 『スポーツファンの社会学』 /780.13/7/ ・世の中にあるスポーツに関する本を知りたいときは… 『スポーツの本全情報』 R/780.31/N71s/ ★資料収集するには、下記の検索サイトが便利！ 図書：東経大 OPAC、TACOPAC、国立国会図書館サーチ、CiNii (サイニイ) Books 雑誌論文：CiNii Articles、大宅壮一文庫雑誌記事索引検索、雑誌記事索引集成 DB 新聞：各種新聞データベース <Q.2 参照 > ★卒論の書き方は… 『よくわかる卒論の書き方』 002.7/Sh81y/ <Q1 参照 >



本学図書館では、江戸時代の松尾芭蕉の『おくのほそ道』から沢木耕太郎の『深夜特急』まで、様々な時代の国内外の紀行本を多数取り揃えています。紀行本を読めば、想像の中で世界一周を楽しむことはもちろん、タイムスリップ気分まで味わえちゃいます。読書のパワーは偉大なり。本学図書館には旅行ガイドや旅行術の本も多数所蔵しているので、こちらもご活用ください。

学生・教職員のオススメ本

読書好きの皆さんより、幅広いジャンルのオススメ本を紹介してもらいました！



経営学部 2年 日下田 智子 (ひげた ともこ) さん

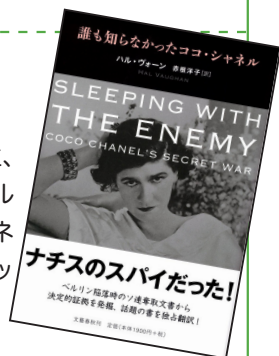
朝比奈美知子・横山安由美『フランス文化 55のキーワード』ミネルヴァ書房、2011年

この本では、歴史や社会、グルメや芸術など様々な側面からフランス文化が紹介されています。フランスについて知識がなくても、興味を持たずにはいられない内容が、時に小説を読んでいるかのような美しい文章で表現されています。さらに、フランス文化を一方向的に説明するだけでなく、日本との違いも紹介されている点も興味深く、フランスを通して日本の文化に目を向けることができます。フランスを旅したい人に、旅の準備として読んでほしい一冊です。【2階和書コーナーの21番書架に所蔵】

経営学部 2年 海老原 瑞季 (えびはら みずき) さん

ハル・ヴォーン (赤根洋子訳)『誰も知らなかったココ・シャネル』文藝春秋、2012年

本書は、ファッションブランド「シャネル」の創設者ココ・シャネルの伝記です。シャネルの出生、性格、思想や「シャネル」ができるまでの経緯が辿られています。この本の良いところは、シャネル自身のことだけでなく、彼女が生きた当時の時代背景がきちんと説明されているところです。シャネルは今や世界の一流ブランドですが、その成功までには紆余曲折があったことがわかりました。ファッションに興味のある人にぜひオススメしたい一冊です。【3階和書コーナーの42番書架に所蔵】



経営学部 板橋雄大 (いたばし たけお) 先生

波多野誼余夫・稲垣佳世子『無気力の心理学—やりがいの条件』中公新書、1981年

なんだかネガティブなタイトル。内容も、どうやって動物や、人間が無気力に陥っていくかということが、これでもかといわんばかりに様々に実験されています。でも、無気力の原因となる無力感がどのように生まれるのか、の次には、やる気を生み出す効力感をどのように生じさせるのが、丁寧に書かれています。どうにもやる気が出ない人、挫折したと思っている人、そして難関試験に挑む人、是非これを読んで欲しい！人生を変える一冊！【1階新書文庫コーナーの11番書架に所蔵】

現代法学部 久川 伸子 (ひさかわ のぶこ) 先生

米原万里『米原万里の「愛の法則」』集英社新書、2007年

米原万里の講演録集。まずは目次をみてほしい。彼女の話の中では「愛の法則」も「国際化」も同等におもしろい。その上、彼女の経験から語られる「同時通訳」や「語学学習」の臨場感あふれる話には、あっという間に引きこまれてしまう。始めは爆笑、それでいて、いつの間にか、ことば、外国語、コミュニケーション、そして人間について、世界について、あれやこれやと際限なく考え、誰かと話したくなる。だから試験前には読まないこと。【1階新書文庫コーナーの15番書架に所蔵】



図書館副館長 関 達朗 (せき たつろう) さん

アンディ・ウィアー『火星の人』ハヤカワ文庫SF、2014年

猛烈な砂嵐のため開始6日目にして中止を余儀なくされた有人火星探査ミッション。地球に帰還するため探査チームは火星を離脱するが、隊員の一人が出発直前の事故によって取り残されてしまう。死んだと思われたこの男がいかにして生き延びていくかというサバイバル・ストーリーだが、主人公のユーモアあふれるポジティブさが全編に展開し、重苦しさは皆無。ジャンルのハードSFながら文系読者にもSFに馴染みのない方にもお勧めできます。リドリー・スコット監督で映画化決定。【1階課外図書コーナーの5番書架に所蔵】

ちょっと豆知識

上記の『火星の人』は、早川書房が毎年刊行するSF小説のランキングを主体としたガイドブック『SFが読みたい!』のベストSF 2014の海外篇第1位受賞作品。「久しぶりに小説を読みたいけど何にしよう?」と迷ったら、「本屋大賞」「このミステリーがすごい!」大賞や各種文学賞の受賞作品、情報誌『ダ・ヴィンチ』などから、気になった作品を選んでみてはいかが?

6

イベント案内

図書館イベントのご案内

図書館では、読書会（あらかじめ決められた「お題本」を読み、みんなで話し合っ楽しむ集まり）をはじめ、テーマ、スタイルともにバラエティに富んだイベントを開催します。今後の開催予定はこちら↓

- 6/ 5 (金) 5限 高津 秀之 先生 読書会
宇野 常寛 『リトル・ピープルの時代』
- 6/25 (木) 5限 板橋 雄大 先生 読書会
ジャレド・ダイヤモンド
『文明崩壊：上 滅亡と存続の命運を分けるもの』
- 7/ 9 (木) 5限 大岡 玲 図書館長・新正 裕尚 先生・榎 基宏 先生
ブックトークと星空観望会
「宮澤賢治と星と石」(仮)

会場はいずれも図書館内。申込みは図書館2階カウンターへ。

図書部 Twitter では、図書部の活動情報、学内のイベント情報、本や映画の紹介などを配信しています。@tku_toshobu をチェック！



図書館で「文化の花道」コラボ企画展示、開催！

東京経済大学文化会本部は、毎年6月中旬に、各サークルの日々の活動成果を学内外に披露するイベント「文化の花道」を開催しています。葵陵会館での展示や音楽サークルによる野外ステージライブなど、盛りだくさんの内容で、新入部員のデビューの場にもなっています。

今年度は、図書館で「文化の花道」とのコラボによる企画展示を行います。各サークルの活動風景の上映や論文集の展示をはじめ、「映画研究会のオススメ映画ランキング」「証券研究会の推薦本コーナー」など多数の企画を用意しています。文化会サークルの方も、そうでない方も、ぜひお立ち寄りください！

■ 6月上旬より図書館1階ブラウジングスペースにて展示



図書部サポーター募集！

図書部では学生サポーターを募集しています。主な活動内容はこちら。

- ①企画展示の設営準備
 - ②読書会や学外の図書館見学等のイベントへの参加&レポート
 - ③当『図書部だより』への寄稿
- ※一部のみ参加もOK

ボランティアとして、本好きの仲間たちと楽しく交流できます。

希望者は図書館カウンターまたは library@s.tku.ac.jp (件名：図書部サポーター応募) へ。



過去の企画展示の様子

「図書部だより」とは…

『図書部だより』は、図書館に関する情報を提供し、学内のコミュニケーションを図ることを目的として、年4回(3月・6月・10月・1月)の季刊発行を予定しています。

次の秋号は「スポーツの秋特集」を計画中。「こんな企画をやってほしい」「大好きな本を紹介したい」「インタビューに来てもイイよ!」という学生・教職員の方は、下記図書部員までご連絡ください。

バックナンバーをご覧になりたい方は、東京経済大学学術機関リポジトリ(下記URL)で「図書部だより」を検索してください。

<http://repository.tku.ac.jp/dspace/>

教育改革支援制度(進一層トライアル)採択事業

『TKU LIBRARY NEWS(図書部だより) vol.6』2015年6月発行

発行元/東京経済大学 図書部 図書部員: 相澤伸依、板橋雄大、新正裕尚(以上、経営学部専任教員)

鴨下彰子、小川紀子、清原文(以上、図書課)

網中真志(学生課)、田中理沙(学習センター)